

地元の人知らない魅力が沢山

～プロ写真家は見た「にかほの自然の魅力」講演会～



自身の作品を紹介しながら語る秋野氏

11月14日、プロの写真家・秋野深氏による講演会が道の駅象潟「ねむの丘」で開かれ、市内の写真愛好家や観光関係者ら約25人が参加しました。これは観光庁の事業の一環によるもので、秋野氏が自宅の千葉からわざわざ通いつめるにかほ市の魅力などが語られました。

秋野氏は「鳥海山麓と日本海に囲まれた、ここにかほには、地元の方も気づいていない魅力が溢れている」と力説。また自分の作品には「この地で得たインスピレーションが役立っているのは間違いない」とも語り、聴衆した参加者を驚かせていました。

色あせることのない名曲の数々

～タケカワユキヒデ トーク&ライブ～

11月16日、仁賀保勤労青少年ホームでロックバンド「ゴダイゴ」のボーカル、タケカワユキヒデさんによるトーク&ライブが開催され、会場には、ファンや家族連れなど約150人の観客が詰めかけました。

ライブは、ピアノ弾き語り形式で行われ、ゴダイゴのヒット曲「ガンダーラ」や「銀河鉄道999」のほか、ビートルズなどを演奏しました。演奏の合間には、タケカワユキヒデさんが音楽を志すきっかけとなったエピソードや、自身の家族にまつわる話などが語られ、その軽妙なトークに会場は大きな笑い声につつまれました。



観客と一体感のあるライブが展開された

「芭蕉とそら」でにかほをPR

～第12回あきたふるさと手作りCM大賞～



にかほ市観光案内人の伊藤良明氏と伊藤良孝氏が「芭蕉とそら」に扮し出演してくれました。

11月23日、秋田児童会館を会場に第12回あきたふるさと手作りCM大賞の公開収録が行われ、県内の市町村が、手作りした30秒CMの出来を競いました。これは、秋田朝日放送が主催するもので、大賞に選ばれると年間365本ものテレビCM放映権が得られます。

今年のかほ市の作品は「僕も行きたい！にかほ市」と題した、芭蕉が訪れた最北の地をPRする内容。仁賀保高校情報メディア科の高い技術で制作された当市のCMは審査員らをうならせました。審査の結果は12月13日(土)午後4時からの放送にてご確認ください。

災害への備え

～消防団バイク隊 発隊式～



機動力を生かす活動部隊

11月2日、にかほ市消防本部で消防団バイク隊発隊式が行われ、7名の隊員に任命書が手渡されました。

バイク隊は、大規模災害発生時など、情報の入手が困難な場合の情報収集活動や行方不明者の捜索などを自動二輪車やマウンテンバイクを利用して迅速に行い、災害時に活躍が期待されるものです。

金子英紀隊長が隊を代表して「バイク隊の機動力は元より、応急手当、情報伝達などの技術を磨き、有事の際には十分な力を発揮できるよう努めます」と決意表明をしました。

秋田県優良自主防災組織表彰

～仁賀保高校自主防災会 Be 助っ人～

11月15日、秋田市で平成26年度秋田県優良自主防災組織表彰式が行われ、仁賀保高等学校内生徒自主防災会Be助っ人が、表彰状と副賞を授与されました。

Be助っ人は、在校生徒による自主防災組織を結成し、市民参加型の1泊避難訓練や避難所運営訓練、防災教室などの企画運営、災害時の要援護者支援活動を実施。

また、にかほ市消防本部の指導により上級救命講習の修了者が多く、様々な研修を通じて組織のレベル向上に努め、高校生が主体的に行うなど、地域に好影響を与えている活動が高く評価されました。



表彰式の仁賀保高校の皆さん

一瞬の攻防が展開

～象潟奥の細道短剣道東北大会～



子どもたちも真剣勝負

11月16日、象潟体育館を会場に第16回象潟奥の細道短剣道東北大会が開催され、一般の部(団体、個人)の男女と少年少女の部に約160名の選手が参加しました。

短剣道は、じっくりタイミングをみて攻める剣道に比べ、短時間に多くの技を出すことが必要とされ、選手の気迫と接近戦が魅力のスポーツです。

大会では、各選手らが素早い動きと一瞬の攻防を展開。基本の部に出場した小学生たちも号令に合わせて演武。キビキビとした動きと、威勢のよい声が会場に響きわたっていました。